

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	入居者に対する言葉かけが、時に強制的にとられることもあり、入居者とのなじみの関係の中で職員の声かけが強制的であったりすることがある。	・入居者の側に寄り添い、安心される言葉かけを行う。	・ホーム会議、ケア会議で振り返りを行う。	6ヶ月
2	7(6)	心にゆとりを持って利用者を介護する環境が必要であるが、ストレスの軽減になるような工夫は必要である。	・職員同士のコミュニケーションをスムーズに図り、互いに注意し合える関係作りに努める。 ・情報を共有する。	・昼休憩に気分転換をはかる工夫をする。 ・職員の食事会等で、コミュニケーションを図る。	12ヶ月
3	4(3)	運営推進会議に民生委員の出席が年1回程度であるが、地域の実情をよく把握していることから、協力を求めているかどうか。	・出席していただき、ホームの様子を観ていただく。	・毎回、案内を出し、出席していただくようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。